

In this ten year period which surrounds the transition from the Showa to the Heisei era, Funabashi City pursued expanded exchanges with countries around the world. Funabashi established a sister-city relationship with Hayward, California in the United States in 1986, and with Odense, Denmark, in 1989. Thereafter the city reached a friendship city agreement with Xian, China in 1994. These relationships made world countries closer to us and opened up opportunities for grass-roots international exchange.

As the city of sports and health, Funabashi has sent out world-class players, including those from its municipal high school.

In the field of medical services, Funabashi City has introduced the first-in-Japan "doctor car system." Beyond basic paramedic services customary in a typical ambulance, fully qualified medical doctors ride along in highly equipped ambulances, bringing the most advanced treatment to critical patients even earlier. This has attracted attention to Funabashi as a city at the forefront of medical services.

In 1987, Funabashi opened "Wampaku Kingdom" in commemoration of the city's 50th anniversary. In 1996, "Marchen Hill" and the "Children's Art Gallery" were added to "Wampaku Kingdom" to form "Andersen Park" which serves as a place of recreation and relaxation for citizens.

# 昭和60年 ～平成8年

船橋市70年の歩み

## 国際交流の進展

## 船橋市民が世界で活躍

昭和から平成に移り変わった10年間で船橋市と世界の国々との交流が始まりました。昭和61年にアメリカ合衆国ヘイワード市と姉妹都市を締結し、次いで、平成元年にデンマーク王国オーデンセ市とも姉妹都市を締結。その後、平成6年に中国西安市との友好都市締結を果たしました。世界の国々が身近になり、草の根の国際交流が盛んに行われるきっかけとなりました。

また、スポーツ健康都市として、市立船橋高校の躍進をはじめ、船橋出身の選手たちが世界レベルで活躍をしました。

医療の分野では、医師が高規格救急車に乗るドクターカーシステムが全国で初めて本稼働し、医療の先進都市として注目されました。

昭和62年には市制施行50周年を記念して、ワンパク王国が開園。平成8年にはワンパク王国に「メルヘンの丘」と「子ども美術館」を加えアンデルセン公園が開園し、市民の憩いの場となりました。



■姉妹都市のオーデンセ市（デンマーク王国）から170人の文化使節団が来船 平成4年





開拓魂の灯を点し続けたい



矢島龍雄さん  
(習志野台2)

東京の巣鴨で生まれた矢島さんは昭和20年の東京大空襲を経験。農家出身のお父さんが焼け野原を畑に変え、成果を上げたことが噂となり、当時開拓が始まったばかりの習志野原への入植の誘いを受けたそうです。「開墾から撤退した人の補充で昭和22年に習志野に来ました。入植した土地にあった

習志野原開拓の歴史を次の世代に伝えたいという矢島さん。「開

拓の時代を知らなくても、ふるさとの歴史に興味を持ってもらえる」とうれしいです

のは骨組みだけの七坪の家で、屋根や壁は自分たちで作りました。矢島さんの土地は現在の新京成線高根木戸駅前。その開墾は容易な作業ではなかったといいます。「土が石のように固く、掘り起こすのは大変でした。なんとか作付けにこぎつけても、思うように作物が育たず、農業で食べていくのは並大抵でないと感じましたね」

拓の時代を知らなくても、ふるさとの歴史に興味を持ってもらえる」とうれしいです



海水などを利用した市独自の大規模消火システム

平成8年



既存のワンパク王国に、「メルヘンの丘」と「子ども美術館」を加えてオープンしたアンデルセン公園

平成8年



いちご畑で赤い実に喜ぶ長女と友だち。後方は高根木戸駅

平成8年 (1996年)				平成7年 (1995年)				平成6年 (1994年)				平成5年 (1993年)																						
10月25日	9月1日	8月8日	8月7日	12月26日	12月21日	10月1日	6月4日	5月10日	4月1日	3月3日	2月1日	1月8日	1月1日	11月2日	6月1日	5月11日	4月22日	4月4日	3月24日	3月30日	1月13日	1月1日	8月8日	8月8日	7月19日	7月1日	6月6日	5月5日	4月1日	2月9日	1月10日	1月12日		
市立船橋高校が甲子園出場	ALT (外国人語学指導助手) 市立の全中・高校に配備	薬害エイズ問題で初の逮捕者	O157集団感染	高根台公民館 (出張所・老人憩の家併設)																														